

科 目 名	課題研究	単 位 数	3 単位	学科・学年	食品ビジネス 科 3 年																																													
使用教科書	課題設定内容により適宜使用			副 教 材 等	課題設定内容により適宜使用																																													
学 習 目 標	農業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、社会を支え産業の発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （１）農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。 （２）農業に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として解決策を探究し、科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。 （３）課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。																																																	
学 習 評 価	○ 次の三つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に５段階の評定に総括します。 <table><tr><td>①知識・技術</td><td colspan="4">・ 農業の専門的な技術を深化・総合化して身につけ、課題解決型の学習を適切に実施するとともに、その学習における計画、取り組み、まとめなど正確に表現する。</td></tr><tr><td>②思考・判断・表現</td><td colspan="4">・ 設定した課題の実践の記録を分析するなど多面的に考察し、課題と学習の状況を適切に判断するとともに、それらの状況を科学的、合理的に問題解決する能力を身につけている。</td></tr><tr><td>③主体的に学習に取り組む態度</td><td colspan="4">・ 農業各分野の諸問題に関心を持ち、設定した課題に継続して意欲的に取り組むとともに、その課題を目的意識をもって工夫して解決しようとする自発的、創造的な態度を身につけている。</td></tr></table> <table><tr><td>評価方法\観点</td><td>①</td><td>②</td><td>③</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>学習状況観察</td><td>◎</td><td>◎</td><td>◎</td><td colspan="2">自己評価、過程・結果</td></tr><tr><td>課題レポート</td><td>◎</td><td>○</td><td>◎</td><td colspan="2">調査・レポート</td></tr><tr><td>発表</td><td></td><td>◎</td><td>○</td><td colspan="2">各学年評価</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ※表中の◎は観点の中でより重視するところです。					①知識・技術	・ 農業の専門的な技術を深化・総合化して身につけ、課題解決型の学習を適切に実施するとともに、その学習における計画、取り組み、まとめなど正確に表現する。				②思考・判断・表現	・ 設定した課題の実践の記録を分析するなど多面的に考察し、課題と学習の状況を適切に判断するとともに、それらの状況を科学的、合理的に問題解決する能力を身につけている。				③主体的に学習に取り組む態度	・ 農業各分野の諸問題に関心を持ち、設定した課題に継続して意欲的に取り組むとともに、その課題を目的意識をもって工夫して解決しようとする自発的、創造的な態度を身につけている。				評価方法\観点	①	②	③			学習状況観察	◎	◎	◎	自己評価、過程・結果		課題レポート	◎	○	◎	調査・レポート		発表		◎	○	各学年評価							
①知識・技術	・ 農業の専門的な技術を深化・総合化して身につけ、課題解決型の学習を適切に実施するとともに、その学習における計画、取り組み、まとめなど正確に表現する。																																																	
②思考・判断・表現	・ 設定した課題の実践の記録を分析するなど多面的に考察し、課題と学習の状況を適切に判断するとともに、それらの状況を科学的、合理的に問題解決する能力を身につけている。																																																	
③主体的に学習に取り組む態度	・ 農業各分野の諸問題に関心を持ち、設定した課題に継続して意欲的に取り組むとともに、その課題を目的意識をもって工夫して解決しようとする自発的、創造的な態度を身につけている。																																																	
評価方法\観点	①	②	③																																															
学習状況観察	◎	◎	◎	自己評価、過程・結果																																														
課題レポート	◎	○	◎	調査・レポート																																														
発表		◎	○	各学年評価																																														
履 修 上 注 意	・ いくつかのテーマの中から、自分にあったテーマをしっかり考えて選択し、その課題の解決に向けて学習してください。 ・ 自発的な取り組みができないと、結果を出すことができません。日頃から、主体的に取り組む姿勢を常に心がけてください。 ・ 活動を通して様々なことを体験するとともに、活動の過程や成果をまとめ、発表する態度も育成しましょう。																																																	

学期	月	学 習 内 容	時 数	学 習 の ね ら い	学 習 活 動 (評 価 方 法)
1 学期	4	テーマの説明・班分け	36	・テーマを設定するとともに、目的を明らかにして計画をたて、実施していきます。 ・テーマに関する資料を収集し、調査研究します。 ・実験、実習、分析などを繰り返し、学習成果をまとめて、次のステップの問題解決へつなげていきます。 ・計画に基づいて、科学的、合理的に研究し、記録し自己評価をします。	出席状況、授業への取り組み、レポート内容などから総合的に評価します。
	7	研究活動			
2 学期	9	研究活動	39	・1学期に引き続き、実験、実習、分析などを繰り返し、学習成果をまとめて、次のステップの問題解決へつなげていきます。 ・計画に基づいて、科学的、合理的に研究し、記録し自己評価をします。	出席状況、授業への取り組み、レポート内容などから総合的に評価します。
	12				
3 学期	1	研究のまとめ	30	・取り組みの内容をまとめていきます。 ・結果のまとめ方や作成方法を習得します。 ・発表のための修正や編集など、プレゼンテーション能力を養います。 ・研究成果を科内発表会や校内発表会で発表し、課題について理解を深めます。	1～2学期の評価および3学期の評価、レポート内容、発表内容や態度などを総合して、年間の評価とします。
	2	発表会の準備、実施			